

PRESS INFORMATION

ニュースリリース PGJPR23-001

メディア関係者 各位

2023 年 2 月 3 日

ピアッジオグループジャパン株式会社

アーバン スポーツスクーターに 125 ccバージョンを追加 『SR GT 125』を発売

ピアッジオグループジャパン株式会社（本社：東京都港区芝 2 丁目、代表取締役 ネリ・ミクラウス）は、エンデューロバイクの世界感を彷彿とさせ、日常における小さな冒険にも楽しめるアーバンスポーツスクーター『SR GT』に、125 ccエンジンを搭載した『SR GT 125』を新たに追加し、2023 年 2 月 3 日より全国のアプリリア正規販売店にて受注を開始いたします。

アグレッシブでスポーティなスタイリングにトレールタイプのタイヤを装着し、ロングトラベルサスペンションを採用して最低地上高を高めた SR GT 200 と同一の車体に、ヨーロッパでの最高出力規制※の上限である 11kw (15HP)まで絞り出すカテゴリートップレベルのパワーを誇り、スタート&ストップ機能を備える最新の 125cc i-get エンジンを搭載。クラスを超えたプレミアムな乗り心地と、充実した装備や質感が豊かな満足感を提供します。

※EU での A1 ライセンスによる 125 ccの最高出力規制



写真は欧州仕様です

PRESS INFORMATION

【商品概要】

- メーカー希望小売価格 : ￥583,000 (消費税10%込)
- カラーバリエーション : レッドレースウェイ、イリジウムグレー、ストリートゴールド
- 受注開始日 : 2023年2月3日(金)
- 出荷開始時期 : 2023年3月より順次



レッドレースウェイ



イリジウムグレー



ストリートゴールド

アプリリア SR GT は、アプリリア初の『アーバンアドベンチャー』スクーターであり、都市部での日常的なライディングはもちろん、長距離や郊外の道でもとことん走る楽しさを追求し、またエンデュロバイクの世界にインスパイアされた装備によって、あらゆる状況において理想的なパートナーとなるように設計されています。

アプリリア SR GT では、アクティブなライディングポジションとモーターサイクルにインスパイアされたネイキッドハンドルバーが究極のコントロールを可能にし、ロングトラベルサスペンションと最低地上高を高めたことで、街中での走行中に出現する様々な障害物でも簡単に乗り越えることができます。また、ワイドな幅と「トレールタイプ」のトレッドデザインを採用したアドベンチャータイヤによって、アスファルトから石畳、ダート道など、あらゆる路面でアドベンチャーを楽しむことができます。

PRESS INFORMATION

これらの要素にアプリリアならではのスポーツデザインを融合させ、スタート&ストップシステムを搭載した最新の **i-get エンジン**、フル LED ライト、液晶インストルメント、アプリリア MIA 通信システム(オプション)などの充実した装備により、クラストップレベルのパフォーマンスを実現しています。



スポーツラインとモーターサイクルの世界観が融合した独自のスタイル

アプリリア SR GT のスタイルと多機能性は、アプリリア・スポーツバイクのレーシング特性に加え、オフロードの世界も強く意識しています。

アプリリア SR GT のサイドビューは、コンパクトで張り出しが少なく、ダイナミックなラインがスポーティな個性を強調しています。また、フロントとリアをつなぐ**センタートンネル**には燃料タンクを備え、モーターサイクルのようなルックスを実現しています。さらに、**ライセンスプレート**をボディー側ではなく、**リアホイール側**に装着することでテール部をよりアグレッシブに仕上げています。また、パッセンジャーグラブハンドルやターニングナル内蔵のフル LED リアライトが、車体全体のデザインを強く印象付けています。

走る楽しさに重点を置いたアプリリア SR GT のライディングポジションは、従来のコンパクト GT スクーターに比べ、より「アクティブ」さが特徴です。さらに、**人間工学に基づいて設計されたフットボード**は、通常のフットボードポジションに加え、これよりも**足を前方へ出すフォワードポジション**を取ることができ、長距離走行でも疲れにくい、リラックスしたライディングスタイルを可能にしています。さらにフットボード周りの造形は、オフロードバイクのアンダーガードプレートの形状に似たデザインとなっています。

フロントマスクには、ヴェネト州ノアーレ生まれのスポーツバイクの特徴である**フル LED3 連ライトユニット**と、サイドカウルの両サイドに取付けられた**ダブルフェアリング**が目を引きます。**ウィンドスクリーン**や、カバーの無いむき出しの**ハンドルバー**など、明確なエンデューロバイクの影響が表れており、特に市街地での低速走行時には高いコントロール感覚を得ることができます。ハンドルバーは、アプリリアのロゴが入った洗練されたアルミダイキャスト製のライザーで車体に固定され、人間工学に基づいて設計されたハンドルバー形状は、確実にモーターサイクルから受継いでいます。

インストルメントパネルはフルデジタル表示とし、大型液晶ディスプレイには多くの車両データに加え、さまざまな情報が表示され、左側コントロールスイッチボックスにある **MODE ボタン**で各種設定の選択が可能です。また、アプリリア MIA 通信システム(オプション設定)を搭載した場合、スマートフォンと車両を Bluetooth 経由で接続すると、インストルメントパネルに**電話やメッセージの着信**を表示することができます。このシステムでは、右側コン

PRESS INFORMATION

トロールスイッチボックスにある通信ボタンを使って**通話を管理**したり、音声コマンドを使って通話したり、プレイリストを管理して**音楽を再生**することも可能です。(MIA 通信システムのほか、ヘッドセット類が別途必要です)



街中を駆け抜け、冒険に備える

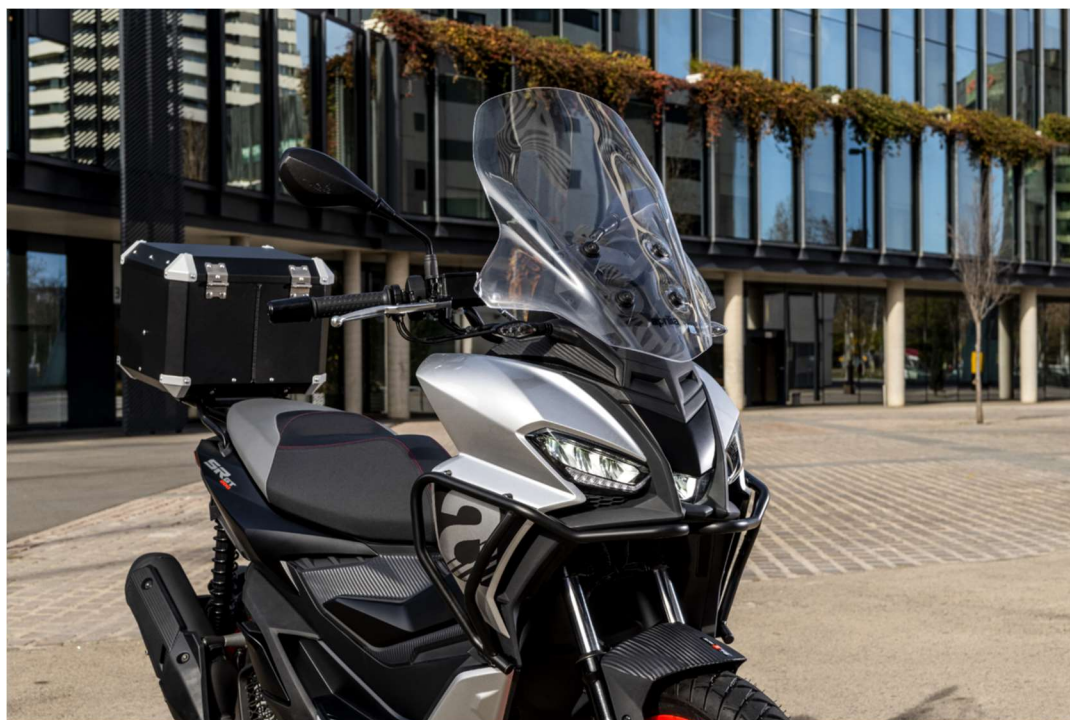
乗るだけで楽しくなるアプリリア SR GT 125 は、どんな旅でも高揚感を味わえるように設計されています。アプリリアのエンジニアは、フレーム分野で培ったノウハウを駆使してシャシーを開発し、正確でダイナミックな挙動を実現しています。高強度スチールパイプを使用したダブルクレードルフレームに、このモデルのために特別開発されたロングトラベルサスペンションを組み合わせています。

フロントサスペンションには **33mm 径のインナーチューブに 122mm のトラベルを備えたショーワ製フォーク**を採用しています。リアサスペンションにはコイルスプリングと 5 段階調整可能なプリロードを備えた**トラベル量 102mm のダブルアクション型ショーワ製ツインショックアブソーバー**を採用し、前後共に一般的なスクーターと比較しても大きなトラベル量を誇ります。このサスペンション構成と専用セッティングにより、特に不整地でのコントロール性、快適性、安全性が向上し、走る楽しみには一切影響を及ぼしていません。

洗練されたシャシー、**満タン時で 148kg** という重量、フロント 14 インチ／リア 13 インチの軽量アルミニウム合金製ホイール、そしてワイドなタイヤ(110/80 と 130/70)を装着したアプリリア SR GT は、走行時に優れた俊敏性とハンドリングを発揮するだけでなく、低速走行時でも安定性を高めます。ブレーキシステムには前後共にディスクブレーキを採用し、フロントには軽くて放熱性に優れた 260mm 径のウェーブディスクが装着され、外観とパフォーマンスが向上します。

アプリリア SR GT は、コンパクト GT スクーターではトップレベルの **175mm という最低地上高**も大きな特徴です。これにより、路面の凹凸を簡単に乗り越える高い走破性を実現しています。これらの特徴とトレールタイプのトレッドパターンを備えた アドベンチャータイヤにより、アプリリア SR GT は様々な用途にも対応可能な、極めて高い柔軟性を兼ね備えています。石畳や路面電車の線路、マンホール、路面のくぼみ、アスファルトの凹凸といった障害物が多い街中ではもちろんのこと、アスファルトを離れ、ダート路面を大胆に走るようなエキサイティングな旅にも対応しています。

また、9 リットルの燃料タンクにより、長距離の移動も可能で、約 25 リットルのシート下収納スペースには、荷物を収納することが可能です。また、頑丈で 33 リットルの大容量アルミ製トップケースなどの専用アクセサリパーツを追加することで、アプリリア SR GT はいつでも旅に出ることができます。



画像は 200

最新世代の i-get エンジンでトップクラスのパフォーマンスを実現

アプリリア SR GT に搭載されるエンジンは、電子制御式インジェクション、4 バルブ、水冷式エンジンを備えたユーロ 5 認証の最新ユニットは、ヨーロッパ最大手であるピアジオグループのスクーターエンジン研究開発センターのノウハウの結晶といえます。

アプリリア SR GT 125 では 8,750rpm で最高出力 11kW (15 hp)、6,500rpm で最大トルク 12Nm を発揮する新型 125cc 単気筒を導入しました。あらゆる状況下において粘り強く、優れたピックアップ性能、スムーズな乗り心地を実現し、クラストップレベルのパフォーマンスを誇ります。

アプリリア SR GT 125 では、200 バージョンと同様に RISS (Regulator Inverter Start & Stop System) というスタート&ストップシステムを搭載しています。このシステムは、従来のスターターを廃止し、クランクシャフトに直接取付けたブラシレスモーターを採用しています。スタート時の静粛性、軽量化と信頼性の向上、低燃費など多くのメリットがあります。スタート&ストップシステムは、スクーターが停止してから 1~5 秒後にエンジンを自動的に停止させます (エンジンが適正な作動温度に達しているかどうかによって異なります)。従来のスターターがないため、スロットルを軽くひねるだけで、大きな音を立てることなくエンジンが瞬時に再始動します。

アグレッシブなスポーツグラフィックを採用

2023 年のアプリリア SR GT では、アグレッシブなグラフィックと仕上げを施したストリートゴールド、イリジウムグレー、レッドレースウェイのスポーツバージョンのみをラインアップし、赤いペイントが施されたホイールと赤のステッチが入ったブラック&グレーのツートンカラーのシートを組み合わせることで、アプリリア スポーツバイクの代表的なカラーリングをイメージしています。シルバーグレーのフットボードパネル側面には「aprilia」のロゴが施され、センタートンネルとサイドはマットブラック仕上げ、パッセンジャーグラブハンドルも車両のカラーに合わせてデザインされています。カウリングの両サイドにはアプリリアの大きな「a」が際立ちます。



PRESS INFORMATION

アプリリア SR GT 125 主要諸元

エンジン	4 ストローク 水冷単気筒 SOHC 4バルブ
総排気量	125 cc
ボア × ストローク	52 mm × 58.7 mm
最高出力	11kW(15HP)/8,750rpm
最大トルク	12Nm/6,500rpm
燃料供給方式	電子制御燃料噴射システム
始動方式	セルフ式
トランスミッション	オートマチック(CVT)
クラッチ	自動遠心クラッチ
フレーム	ダブルクレードル 高張力スチールパイプフレーム
サスペンション(F)	Φ 33 mm 油圧テレスコピックフォーク ホイールトラベル 120mm
サスペンション(R)	スプリングプリロード調整式 油圧ツインショック ホイールトラベル 102mm
ブレーキ(F)	油圧式 Φ260 mm ウェーブディスクブレーキ、ABS
ブレーキ(R)	油圧式 Φ220 mm ディスクブレーキ
タイヤ(F/R)	F: 110/80-14 チューブレス R: 130/70-13 チューブレス
全長/全幅/全高	1,920mm / 765mm / 1,295mm
最低地上高	175mm
シート高	799 mm
ホイールベース	1,350 mm
車両重量	148Kg
燃料タンク容量	9 L
生産国	ベトナム

◇SR GT 125 製品 HP:

https://www.aprilia.com/jp_JA/models/sr-gt/sr-gt-sport-125-4s4v-2022/

◇お客様お問い合わせ先: ピアaggioコール 03-3453-3903

◇報道関係者お問い合わせ先:

ピアaggioグループジャパン株式会社

〒108-0073 東京都港区芝 2-12-10 タカナミビル1F

○ PR マーケティング: 河野 僚太 (こうのりょうた)

E-Mail press@piaggio.co.jp

代表電話 03-3454-8880 FAX 03-3454-8868